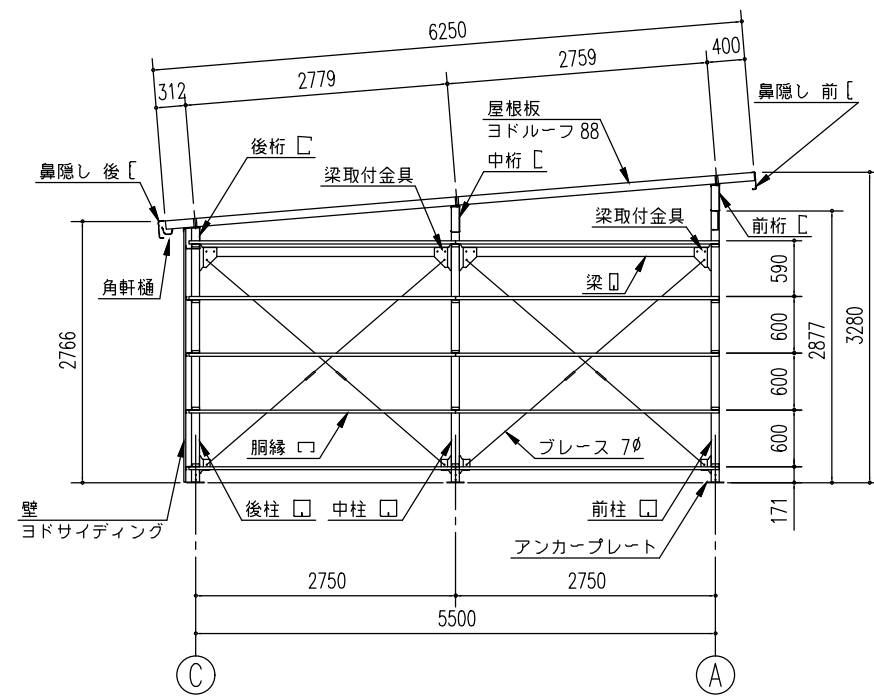
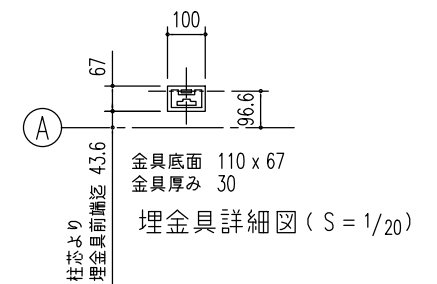
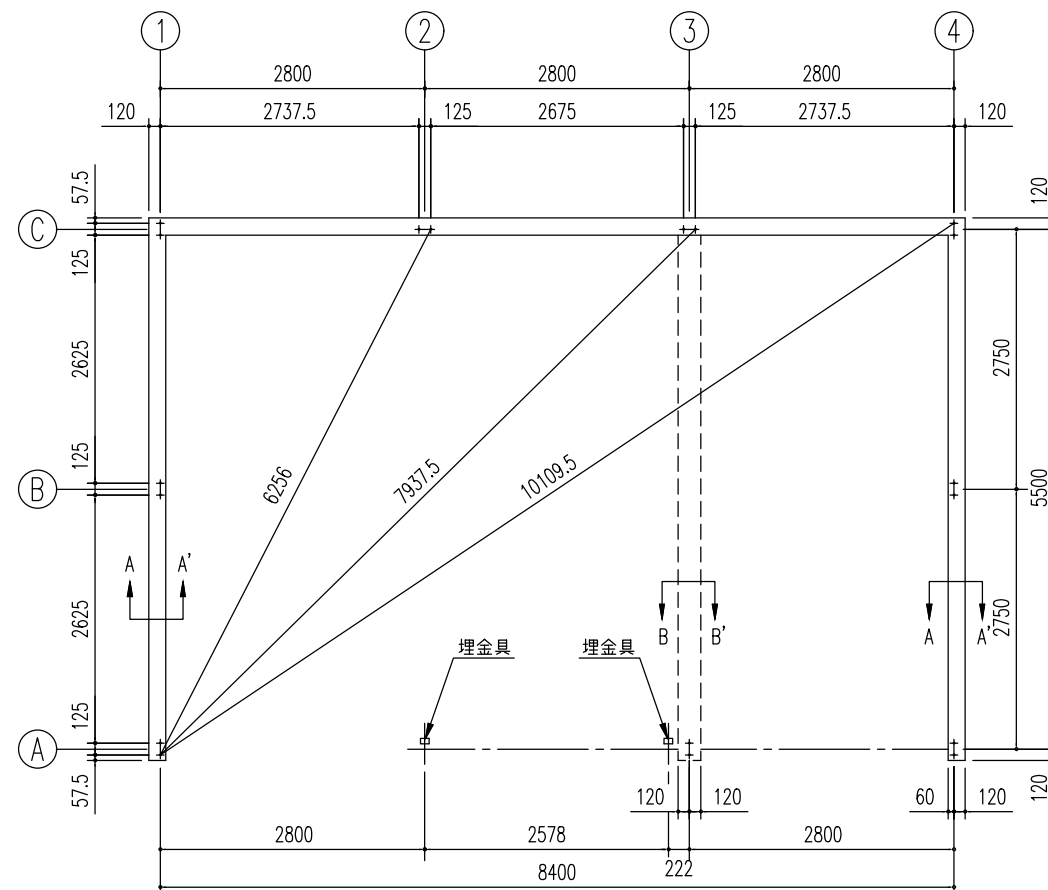
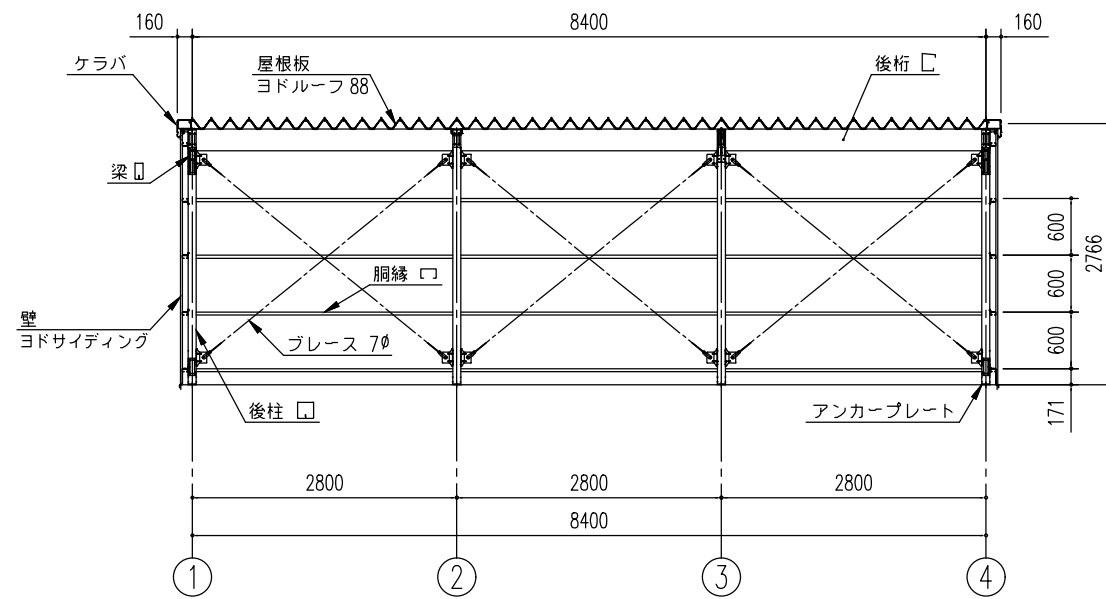
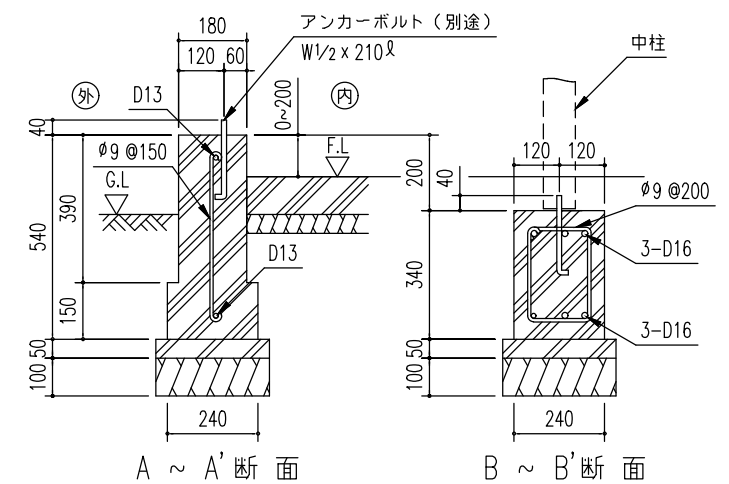




※側面の出入口により、ブレースの配置が変更となる場合があります。



アンカーボルトの止結は、
ダブルナット等の戻り止め
を施す事。



布基礎断面図 ($S = 1/20$)

＜下記条件での参考図＞

(地耐力 50 kN/m^2 以上, コンクリート設計基準強度 18 N/mm^2 以上)
(基準風速 34 m/s , 地表面粗度区分 III)

注1) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。

注2) 水切りを取り付けた際、光漏れの可能性がありますので
基礎の立ち上がり部と天面部の角に面取りをしないでください。

注3) その他現地の実情にあわせて設計して下さい。

S0B-8657MAE 型 (単棟)

建築面積	46.2m ²	(間口柱芯寸法)×(奥行柱芯寸法)
------	--------------------	-------------------

部材表	形状	板厚	使用材料	有効細長比
柱	 — 85 × 85	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	90
柱	 — 85 × 85	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	91
梁	 — 100 × 50	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
梁 (55A-55B)	 — 400 × 42.5 × 30	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
桁 (前)	 — 280 × 92 × 25	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
桁 (中)	 — 280 × 92 × 25	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
桁 (後)	 — 230 × 150 × 35	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	—
ブレース	—	7.0φ	JIS G3101 一般構造用圧延材 SS400	—
タンバックスル	—	7.0φ用	JIS A5541 建築用タンバックスル鋼	—
アンカプレート	—	6.0mm	JIS G3101 一般構造用圧延鋼材 SS400	—

部材表	形状	板厚	使用材料
鋼縁	□ — 54 x 33 x 10	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
屋根	ヨドルフ8 4mm発泡ポリエチレン貼り	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁	ヨド波サイディング800N型	0.4mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻隠し・ケラバ	—	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
桁補強（前）	—	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
桁補強（後）	—	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
シャッター	—	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
前板（H）	—	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
トイ	塩ビ製 角 樋	—	—

名 称	ヨド倉庫（布基礎）	株式会社 淀川製鋼所
機種名	SOB-8657MAE 型（単棟）	